

燃え盛る御神木に無病息災を祈願



▲大勢の見物人に見守られ、赤々と燃え盛る御神木

午後6時、ミニかまくらに火が灯され、幻想的な雰囲気の中、御神木に点火されると、見物人は大きな声で「おい、かまくらの権五郎」と何度も叫び、今年1年の無事と豊作を祈願しました。

●葛黒火まつりかまくら

七日市の葛黒集落に伝わる小正月行事「火まつりかまくら」が、2月19日に葛黒集落で行われ、市内外から多くの見物人が訪れました。

この行事は、燃え盛る御神木を火の神「不動尊」になぞらえて無病息災や無火災、五穀豊穡を祈願するもの。今年、葛黒火まつりかまくら実行委員会（堀部明博実行委員長）が、運営費をインターネット上で資金を募る「クラウドファンディング」で集め、開催されました。

趣向凝らした自慢の作品一堂に



▲完成度の高い作品に感心しながら試食・採点を行う審査員

審査員は、市や消費者の会、JA、商工会などの代表者9人が務め、見栄え、食味、アイデアの3項目を基準に、市内飲食店での提供などの将来的な可能性も探りながら、創意工夫された作品をじっくりと審査していました。

●とろろ飯と山の芋鍋コンクール

「たかのすのげんこつ芋」の生産拡大を目的に、JA鷹巣町主催の「とろろ飯と山の芋鍋コンクール」が、2月21日に市民ふれあいプラザで行われ、趣向を凝らした料理が出品されました。今回のコンクールには、JA組合員や料理自慢の市民から、とろろ飯部門に7品、山の芋鍋部門に8品の合わせて15品が出品され、会場の各テーブルには、盛り付けにも配慮した彩り豊かな創作料理が並びました。

阿仁合駅周辺で多彩なイベント



▲地域住民などが持ち寄ったひな人形やつるし飾りが並べられた展示会場

イベントに合わせて湊商店の内蔵や専念寺の巨大竜天井絵が一般公開されたほか、秋田内陸線では急行列車内にひな飾りを飾った「おひな様列車」を運行するなど、訪れた人たちは様々な展示物を興味深く鑑賞していました。

●北秋田のおひなまつり

秋田内陸地域公共交通連携協議会（津谷永光会長）主催の「北秋田のおひなまつり」が、2月18日から3月5日まで秋田内陸線阿仁合駅周辺で行われ、来場者の目を惹きつけました。

主会場の阿仁ふるさと文化センターには、駅前の湊商店が所蔵する約300年前に作られた「享保雛」をはじめ、地域の人たちが持ち寄ったひな人形や手作りのつるし飾りなど1000点余りが展示され、会場を彩りました。

地域の文化遺産の継承を考える



▲地域の歴史と伝統を生かしたまちづくりを考えた講演会

国指定重要無形民俗文化財の根子番楽をテーマにした「まちづくり講演会」が、2月26日に根子児童館で行われ、地域の歴史と伝統を生かしたまちづくりについて理解を深めました。この講演会は、根子地区の出身者で組織した根子番楽後援会（山田博康代表）が、市の市民提案型まちづくり事業の助成を受けて開いたものです。はじめに、秋田県立博物館学芸主任の丸谷仁美氏が根子番楽の文化的な価値や歴史について講演。続いて、エッセイストのあゆかわのぼる氏が少子化が進む地域での文化遺産の継承について講演しました。参加者は、時代の変化に対応した継承の方策を考えようと、真剣な表情で聴き入っていました。

●まちづくり講演会

成田成男さんが生涯スポーツ賞



▲津谷市長に「生涯スポーツ賞」の受賞を報告する成田成男さん（写真中央）

平成28年度秋田県スポーツ賞「生涯スポーツ賞」を受賞した成田成男さん（84歳・坊沢上町）が、3月7日に市役所を訪れ、津谷市長に受賞の報告をしました。成田さんは北秋田市ゲートボール協会会長や秋田県ゲートボール協会副会長、大館北秋地区支部長などを歴任し、競技の普及拡大に尽力するとともに地域スポーツの振興にも貢献されたことが高く評価されました。報告を受け、津谷市長は「成田さんが生涯スポーツ賞を受賞したことは市にとっても誇りですし、生涯スポーツの分野で頑張っている方々のお手本になる。これからも一生懸命頑張ってください」と受賞をたたえました。

●秋田県スポーツ賞受賞報告

どぶろくの活用で地域活性化を



▲どぶろくを活用した地域の活性化について理解を深めた研究交流大会

マタギの里観光開発株式会社（仲澤弘昭社長）主催の「第3回秋田県どぶろく研究交流大会」が、3月3日に打当温泉マタギの湯で行われ、県内の特定酒類製造者が一堂に会し、どぶろくを活用した地域の活性化について理解を深めました。開会式で仲澤社長は「特区の問題点をもち寄り、意見交換したい」とあいさつ。続いて、由利本荘市の秋田ニューバイオファームの工藤由佳さんが「地域に根ざした特産品を目指して」と題して事例発表しました。このあと、どぶろくコンテストや交流会が行われ、参加者は県内の7製造者が出品した8銘柄のほか、第12回全国大会の受賞作11銘柄をじっくりと味わっていました。

●第3回秋田県どぶろく研究交流大会